

三面地域 まちづくり通信

三面地域まちづくり協議会

発行日 平成 26 年 9 月 1 日

E-mail: as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

URL (ホームページ) http://www.city.murakami.lg.jp/

Vol.7

ハイライト

- ・岩崩地域資源調査を行いました！
- ・朝日連峰登山道調査保全活動を行いました！
- ・集落活性化支援事業を紹介します。

岩崩区地域資源調査を行いました！

6月22日(日)岩崩区地域資源調査を行い11人が参加しました。午前9時に岩崩区公民館に集合し、打合せを行ったあと集落内を散策し、縄文の里・朝日や鷲ヶ巢神社などをめぐりました。また散策後公民館に戻り、岩崩区の本間トヨエさんを交え意見交換を行いました。本間トヨエさんからはむかしの岩崩のお話をたくさん聞くことができました。



□岩崩区地域資源調査(猿田 佐藤正勝)

6月22日(日)に、岩崩集落の地域資源調査を行いました。心配されていた雨もたいしたこともなく、集落内を歩きながら散策し、そこに住んでいない私たちからしてみれば、様々な“お宝”の発見がありましたので、歩いた順にレポートしたいと思います。



歩き始めて最初に目についたのが家紋の入った土蔵があちらこちらに多く見られ、その家々の歴史を感じたしだいです。その次に目に飛び込んできたのはあまりにもインパクトのある赤い煉瓦造りの土蔵？すごく印象に残っている建物でした。

川沿いのバイパスを歩きながら説明されたのが対岸の切り立った岩肌。その昔、敵が集落手前まで攻めてきたときに、突然轟音とともに岩が崩れ落ち敵がそれ以上前進できなくなり退却したといういわれがある場所で、そこから岩崩になったという説もあるそうです。そのままバイパスを歩き、向かったのは個人的には初めて入館した縄文の里・朝日。三面集落の長い歴史と奥三面ダム建設のため移転せざるを得なかった三



面集落の人々の写真等を見て感慨深いものがありました。訪れたことがない方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



最後にお年寄りにはかなりきついだろうと思われるあまりにも急な石段を登り、たどり着いたのは二つもある神社。なぜ二つも？と思いましたが、境内はきれいに整備され、とても落ち着く場所でした。



その後公民館に戻り地元のおばあさんを交えながらいろいろ貴重なお話を伺いました。鷲ヶ巢山は戦前まで女人禁制だったこと、逆に雨乞いの滝は男子禁制だったこと、

三面ダム建設時集落にはキャバレー！？も、映画館もあったとか。また古くから火葬が行われていたとかなど初めて知ったことばかりの連続でした。次回は秋に予定しております。みなさまも地域の“お宝”発見に参加してみてくださいはいかがでしょうか？



ダム建設当時はどこの家の座敷も作業員が寝泊まりに使い空いている部屋はなかったそうです。左上の写真は今では警察坂と呼ばれている場所です。よそから来た方が多く治安から警察署があったものと思われます。



左下の写真は昭和37年5月2日に岩崩集落民一斉に鷲ヶ巢山山頂の鷲ヶ巢神社奥院を参詣したときの写真(※岩崩公民館所蔵)です。

朝日連峰登山道調査保全活動を行いました！



6月28日(土)朝日連峰登山道調査保全活動を行いました。奥三面ダムからダム湖沿いを車でしばらく行くと朝日連峰の登山口(三面口)があります。作業は登山口から

三面避難小屋までの支障木の枝打ちや注意喚起のため枯れたナラの木のマーキングと避難小屋内の清掃、小屋周辺の草刈りを行いました。はじめて来た人からは「来てよかった。」との声がありました。この先に広がる朝日連峰の稜線をいつか縦走したいとの思いが強くなりました。

またこの日は縄文の里・朝日の敷地内に鷲ヶ巣山の登山案内板のための看板枠を設置しました。案内板はただ今デザインを考えている最中です。

□朝日連峰登山道調査保全活動および鷲ヶ巣山登山道案内看板設置事業(岩崩 鷲尾光幸)

6月28日土曜日、縄文の里・朝日にて鷲ヶ巣山登山道への道案内の看板設置作業および自然観察保護員でもある岩崩の本間繁寿さんの道案内のもと朝日連峰登山道調査保全活動を行いました。参加者は案内板設置に5人、朝日連峰に12人の計17人でした。梅雨の時期であるため雨天中止になるかとも思いましたが、晴天に恵まれ無事に作業を終えることができました。登山道の途中、平四郎沢にかかる吊り橋は、以前テレビ番組の「ナニコレ珍百景」で放送されたことがありました。私は地元でいながら初めて行く場所でもあり、楽しみにしておりました。



した。吊り橋は一本橋で先人のたくましさに圧巻いたしました。道中、枯れて危険なナラの木のマーキングテープの確認、倒木の撤去作業など行いながら三面避難小屋を目指しました。小屋に到着後、小屋の清掃作業とナタと草刈り機を用いて小屋周辺の草刈りを行いました。昼食時には田村さんの小屋での体験談を聞きながら、本間さんが即席で調理した山菜“ミズ”の味



噌汁をいただきました。帰りも支障木等のテープの確認をしながら下山しました。鷲ヶ巣山の案内看板は外枠の設置のみで一部未完成ではありますが、みなさまのご協力のもと作業ができましたことを感謝申し上げます。

～鷲ヶ巣山案内看板設置作業風景～

今回は看板の外枠を設置しました。場所は縄文の里・朝日敷地内です。ただ今、看板デザインを検討中です。前ノ岳まで何分、鷲ヶ巣山山頂まで何分との表示や、鷲ヶ巣山の由緒なども記載したいと考えています。

作業は5人がかりで行いました。盛土された場所とはいえ玉石などがあり、約80cmを手掘りで掘り下げるのは本当にたいへんな作業でした。



また、縄文の里から鷲ヶ巣山登山道入り口のある林道まで案内表示を行いました。



猿田ホテル増殖計画の経過報告

昨年度の集落活性化支援助成金事業として行った「猿田ホテル増殖計画」について報告いたします。

結果的に、例年に比べて悲しきかな少なかったです…。

あんなにみんなで力を合わせてがんばったのに…。

それでも救われたのは、どこの地域でも今年はホテルの出が比較的になかったと聞いたことです。あれだけ流した汗、整備のあとエサとなるカワニナを集めて放流、まめな草刈り等々、これらは決してムダにならないはず。

きっと来年は、緑に点滅しながらユラユラ踊るたくさんの光のページェントに会えると信じています。(猿田 佐藤正勝)



集落活性化支援助成金事業を紹介します

協議会では、三面地域内の集落、複数の集落の連合体および集落内で活動する団体が行う市民協働のまちづくりを推進する事業に対し支援を行っています。今年度は申請のあった19事業に対し交付決定となりました。

団体	事業内容	金額
岩崩区	集落物造り体験 (8月31日)	円
	ベンチを作り公民館やバス停に設置	10,000
	区民運動会 (10月15日)	
	公民館前広場で運動会をし、終了後、昼食会を実施	20,000
荃太区	敬老会備品整備 (6月29日)	19,000
	看板、紅白幕を整備	
	才の神	6,000
	祭壇作成と甘酒の振る舞い	
千 縄 公民館	千縄敬老会 (6月22日)	30,000
	歌や踊りなどアトラクション提供	
	千縄音楽祭	20,000
	市内アマチュアバンドとプロ歌手の演奏	
新 屋 公民館	ニジマスのつかみ取り大会 (8月31日)	20,000
	三面川に網を張った生簀でのニジマスのつかみ取りとバーベキューを実施	
	親睦日帰り研修旅行 (11月上旬)	50,000
	会津若松方面への研修旅行を実施	
中新保 公民館	農業収穫祭 (~10月19日)	30,000
	かかしの製作と今年収穫した新米や野菜で料理を作る。	
堀 野 むらび	納涼祭 (8月10日)	16,000
	バーベキューや花火など実施	
	斉の神 (1月18日)	5,000
	斉の神を祭って無病息災を祈願する。	
石 住 公民館	集落旅行 (7月21日)	50,000
	粟島への研修旅行を実施	
	どんど焼き (1月12日)	10,000
	どんど焼きとお楽しみ会の実施	
上中島区	どんど焼き (1月12日)	10,000
	どんど焼きと豚汁、おしるこ等の提供	
上中島 野球部	野球ユニフォーム整備 (~3月25日)	40,000
	ユニフォームの整備	
布部区	空き缶・ゴミ拾いと郷土料理を食べる会 (10月12日)	27,000
	清掃活動と郷土料理の伝承	
布 部 子ども みこし会	地藏様まつり (7月23日)	50,000
	尺八の演奏会と模擬店による縁日を実施	
	どんど焼き (1月12日)	50,000
	どんど焼きとお神酒や豚汁を振る舞う。	
猿田区	景観・環境保全事業 (~7月8日)	35,000
	ホテルの里の保全とテーブル設置	
12団体	19事業	488,000

協議会からのお知らせ

★三面地域大運動会&大交流会を開催します。

と き 平成26年9月7日(日) 午前8:45~

と ころ 三面小学校グラウンド

※雨天 荃太体育館

内 容 三面太鼓演奏、パンくい競争、玉入れ、綱引き、
○×クイズ、もちまきなど
賞品も多数ご用意!
運動会終了後は、バーベキューによる交流会もあります。
交流会参加費 おとな500円(高校生以下無料)

日ごろの運動不足の解消と地域のみなさんと交流を図りましょう!



★健康ウォーキング兼クリーン作戦を行います。

と き 平成26年10月19日(日) 午前9時~

※小雨決行

と ころ 三面小学校~布部~岩沢橋~長津小橋~上中島~三面小学校

内 容 1周約8kmのコースを歩いてゴミ拾いを行います。
地域の美化と健康づくりで一石二鳥!
多くのみなさまのご参加をお待ちしています。



わがふるさと集落自慢

このコーナーでは各集落のお宝や名人、伝統など集落自慢を紹介しします。今回は布部区と猿田区です。

◇伝統文化を受け継ぐ

千縄では、どんど焼き「才の神」、麻雀大会、観桜会、敬老会、バーベキュー、盆踊り、運動会など様々な公民館事業を行っている。8月の『納涼盆踊り大会』は千縄・荃太で合同実施し、早30数年に至る。先般、練習風景を見学に行き、3世代が心を一つに太鼓、笛、鐘、唄を響かせている様子に感激した。独特な節回しで30分以上唄い続ける大先輩の田村さん。太鼓の師匠である高橋さんは「おめだち、上手になったなあ。」と若者にエールを送っていた。大先輩方の素晴らしい技術、受け継がれていく伝統文化、世代の繋がり、集落民の絆。これこそがわが集落の自慢と宝だと確信した。また各種スポーツ大会に参加し、特に朝日駅伝大会には力を入れ、青少年の育成等に貢献する「荃太ランナーズ」、チームを支える三ヶ字集落が誇りです。これからも地域振興部会の一員として、住民にとって魅力あるまちづくりを推進していきたい。

(千縄 高橋 昇)



◇野鳥とトケンランの里 中新保



小学校裏から三面川沿いに上中島境までの約1km余、ほぼ直線の土手道があります。

いつ頃できたかは不明ですが、水害との闘いから集落民一致団結し長い年月をかけて築いたことでしょう。沿線に広がる平地林には昔の洪水の跡が色濃く残り、砂礫地ゆえに散在する天然林にはケヤキ、ナラ、ムシダモ等の巨木、珍木が見られます。4月は芽吹きとともにウグイスが鳴き交い、5月6月は南国からアカショウビンが渡来し、早朝から「テロロー、照ろろー」と今日も晴よと鳴いています。川風と排水の良い多様な土質は珍しい植物がよく育ち、とりわけトケンランの群生は中新保の宝であり、毎年、初総会で保護育成を申し合わせしています。(中新保 高橋甚四郎)



各集落の26年度のまちづくりの事業の申請も出揃い、いよいよ今年度の活動が始まりました。才の神、交流会、研修旅行、敬老会などなど。これにより三面地域がより活性するのではないかと思います。各部会の活動も6月より始まり、いよいよ26年度のまちづくりが始まりました。全国的に地方の過疎化が進み三面地域も将来的に少なからず不安を感じますが、なにかしら手を打たねば…。そこでまちづくり協議会を発足させたと思います。役員、部会員皆頑張っていますので皆さんにも是非、ご参加・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(荃太 高橋 泉)